

低層標準 2009 記載事項の修正 (H24.9 改訂耐震標準への対応)

付録 9 設計例 1 (2層建物)

表 15 応答スペクトル法による応答予測

*網掛けが変更対象箇所、赤字が新耐震標準、【】内は現行

		Y 方向正加力		Y 方向負加力	
応答 スペ クト ル 法	全質量[t]	680.28		680.28	
	線路階せん断力[kN]	4968.4		5067.2	
	線路階絶対変位[cm]	24.20		24.86	
	等価剛性[kN/m]	20530		20383	
	地震動スペクトル	L2 SP II		L2 SP II	
	地盤種別	G3		G3	
	等価固有周期[sec]	1.14		1.15	
	応答変形量[cm]	30.5 【30.4】		30.5	
	応答層間変形量[cm] (応答層間変形角)	14.9 【14.8】	1/40 【1/41】	14.9	(1/40)